

平成26年第7回教育委員会

臨時会会議録

平成26年4月10日

東久留米市教育委員会

平成26年第7回教育委員会臨時会

平成26年4月10日午前9時38分開会

市役所7階 703会議室

議題 (1) 会議録署名委員の指名

(5) 諸報告

①平成26年度予算の執行について(依命通達)

②「平成26年度(平成25年度分)東久留米市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」について

③その他

出席委員(5人)

委員 長	尾 関 謙一郎
委員長第一職務代理者	矢 部 晶 代
委員長第二職務代理者	松 本 誠 一
委 員	名 取 はにわ
教 育 長	直 原 裕

東久留米市教育委員会会議規則第15条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

教 育 部 長	東 淳 治
指 導 室 長	加 納 一 好
総 務 課 長	林 幸 雄
学 務 課 長	傳 智 則
生涯学習課長	市 澤 信 明
図 書 館 長	岡 野 知 子
主幹・統括指導主事	井 尻 郁 夫

事務局職員出席者

庶 務 係 長	鳥 越 富 貴
---------	---------

傍聴者 なし

開会及び開議の宣告

(開会 午前9時38分)

尾関委員長 これより平成26年第7回教育委員会臨時会を開会します。委員は全員出席しており、会議は成立しています。直ちに本日の会議を開きます。東久留米市教育委員会会議規則第15条の規定により、関係職員の出席を求めています。

会議録署名委員の指名

尾関委員長 日程第1、「会議録署名委員の指名」について。本日の署名は2番の矢部委員にお願いします。

矢部第一職務代理者 はい。

議案の追加

尾関委員長 日程第2に入る前に、議案の追加について事務局から説明をお願いします。

林総務課長 「議案第40号 東久留米市立図書館協議会委員の解嘱及び委嘱について」の議案を追加願います。

尾関委員長 議案第40号を追加するということですがよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め、お手元に配付しました新しい日程で進めます。

傍聴の確認

尾関委員長 本日、傍聴者はいらっしゃいますか。

鳥越係長 いらっしゃいません。

尾関委員長 おいでになりましたらお入りいただきます。

(公開しない会議を開催)

(公開しない会議を閉じる)

諸報告

尾関委員長 日程第5、諸報告に入ります。「①平成26年度予算の執行について(依命通達)」から順次説明をお願いします。

林総務課長 「平成26年度予算の執行について(依命通達)」が、26年4月8日付で副市長名で出されており、庁議では財務部長から説明がありました。新市長が就任したこと、5年ぶりに否決あるいは修正されることなく成立した予算であるということなどが書かれています。後段では「こうした厳しい財政状況の中であっても」以下に、特に市長の思いが反映されているということで、全庁的に職員への周知をするようにという話がありました。

「記」以降ですが、例年の通達と内容的には変わっていませんが、特に歳出については必要最小限の執行に抑えて不用額の捻出に努めること。契約差金などの不用額は原則、執行しないこと。人件費については事務改善に取り組み、時間外勤務手当の縮減に努めることという内容で通達が出されています。教育委員会としてもこのような形で歳入歳出予算の執行に努めていきたいと考えています。

尾関委員長 この件は以上にとどめます。「②「平成26年度(平成25年度分)東久留米

市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」について」の説明をお願いします。

東教育部長 点検及び評価報告書については教育基本法の改正を踏まえ、平成20年度から毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行っています。教育委員会でその内容を記述した報告書の承認を得た後に議会に提出し、公表という形をとっています。本日の資料はまだ作成中ですが、進捗状況を報告します。

この平成26年度点検評価報告書については、昨年12月から教育目標と平成26年度基本方針の見直しの作業と並行して進めてきました。まだ、「調整中」が残っていますが、今月中にできるだけ記入を終えたいと考えています。

今後の予定ですが、来月の定例会で、一昨年から第三者評価を行っていただいている宮下英雄先生と鳩貝太郎先生の委嘱の議案を上程させていただきたいと考えています。お二人の先生には既に了承を得ています。併せて、報告書についての総括的な説明を来月の定例会でさせていただき、その内容をもって、今年度も6月中にお二人の先生をお招きして報告書の説明会を開催し、市内の学校の視察も行っていただきたいと思いますと考えています。本日は、現時点での進捗状況をお示しするために、お手元の報告書をお配りしました。次回の定例会でご意見をいただくためにも、報告書は早目に委員にお届けしたいと考えています。

尾関委員長 特になければこの件は以上にとどめます。ほかに何かありますか。

岡野図書館長 図書館から報告します。平成26年3月に、文部科学省から「人・まち・社会を育む情報拠点を目指して」という、図書館実践事例集が発行されました。これは文部科学省により、図書館が一層の機能強化に向けてアクションを起こす際の参考にしてもらうために、全国の都道府県から推薦のあった取り組みの事例集を発行したものです。当館も東京都から推薦を受け、最初のページに載っています。「科学の本の読み聞かせと図書館で出会う科学コミュニケーション」という実践内容がこの事例集に載っています。

この取り組みは昨年度の点検評価でも大変高い評価をいただきまして、今後も子どもたちも含め、一般の方にも広げていけるものにしていきたいと考えています。

尾関委員長 この事例集には全部で幾つぐらい紹介されていますか。

岡野図書館長 各県3点ぐらいなので150から200ぐらいになります。県立図書館はすべて一つずつ出しているようで、それ以外に市町村立図書館から何か良い事例があればということで、各都道府県で推薦されています。

尾関委員長 良い事例として採用されたのは素晴らしいことです。この件は以上にとどめます。各委員から何か報告はありますか。

松本第二職務代理者 先ほど議案第39号で奨学資金運営委員の委嘱の承認をいただきましたが、関連して、運営委員会から報告があります。3月28日に開催しました第6回臨時会のその日に、平成25年度の奨学資金の貸付金20万円を受け取りに来る奨学生と保証人の方がいることを報告しました。その際、事務局では奨学資金は各奨学生から償還される基金から成り立っているため、今後、しっかりとした返済計画をつくってもらう必要があることなどを説明し、奨学生と保証人である保護者に奨学金の大切さを理解していただいた上で、お貸ししたということで再度報告させていただきます。

本市の奨学資金制度には貸し付け以外にも給付があります。「給付」の額ですが、奨学生に認定されると公立学校に通う生徒は月額5,000円、私立高校に通う生徒は月額1万円

になります。「貸し付け」については、昨年3月の第1回市議会定例会において全市的に債権放棄を行った際、奨学資金の貸付金についても、一部、債権放棄を行いました。文教委員会や本会議では「今までの貸付金が不良債権化する前に督促等の対応を十分にしていたのか」「社会福祉協議会などの機関で同様な融資制度があるのに市が直接行う必要があるのか」という質疑があったと聞いています。

また、昨年8月に、平成25年度の奨学資金の給付対象者を認定する審査会の委員には企画経営室長や財務部長もおられますが、その時に「教育長が不在ではあるが、公立高校等の授業料無償化が平成22年度に始まっていることを勘案すると、教育委員会での制度そのものについて見直しを含めて検討する必要があるのではないか」という意見がありました。一方、学校側から選出されている校長先生からは、「『勉強を頑張るほどアルバイトをする時間がない』』ということを知っている。奨学資金によって本当に助かっている子どももいる。ぜひ続けてほしい」という意見がありました。社会情勢の変化もありますし、各市の状況も変わってきていますので、事務局では今年も各近の状況を調査していますので、結果がまとまり次第報告してもらいます。今年度はそのまま実施することになると思いますが、今年度の給付の審査会において、今回の調査結果を報告するなどして、教育委員会としての方向性を示していかなければならないだろうと思っています。委員長を仰せつかっている立場からお願いになりますが、この件については、今後、定例会等の中で議論していただき、教育委員会としての考え方をまとめていく必要があると思いますので、よろしくお願いします。

閉会の宣告

尾関委員長 以上で、平成26年第7回教育委員会臨時会を閉会します。

(閉会 午前10時00分)

東久留米市教育委員会会議規則第30条の規定により、ここに署名する。

平成26年4月10日

委員長 尾関謙一郎（自書）

署名委員 矢部 晶代（自書）